

令和6年度 高等学校初任者研修 一次研修 実施要項

1 目的

新任教職員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得と、教職員としての資質の向上を図る。

2 期日 令和6年4月24日(水)～4月25日(木)、5月1日(水)

3 会場 第1日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)
第2日目 各所属校 【オンライン研修】
第3日目 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目 教育 セン ター	9:30～9:50 9:50～10:00 10:00～11:20 11:30～15:50 (12:00～13:00) 昼食 15:50～16:00	受付・諸連絡 ※受付場所 第1棟 5階ロビー 開 会 講堂 講義・演習「生徒理解と生徒指導」Ⅲ-6 各教科に分かれての研修Ⅱ-5 各研修室 ※詳細については教科要項を参照 諸連絡
2 日 目 各 所 属 校	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～11:00 11:10～13:50 (12:00～13:00) 昼食 14:00～14:50 15:00～15:50 15:50～16:00	受 付 ※各所属校 諸連絡 各所属校 講 義 「本県の教育施策」Ⅰ-3 講 義 「本県における特別支援教育について」Ⅲ-9 講義・演習「情報教育」Ⅱ-5 講 義 「男女共同参画と学校教育」Ⅲ-7 諸連絡
3 日 目 教育 セン ター	9:40～9:50 9:50～10:00 10:00～14:40 (12:00～13:00) 昼食 14:50～15:50 15:50～16:00	受 付 ※受付場所 第3棟入口 諸連絡 各研修室 各教科に分かれての研修 講 義 「放射線教育と防災教育」Ⅰ-3 講堂 閉 会

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等(各教科に分かれての研修については、教科要項を参照)

(1) 書籍及び資料等

- 所属校の年間行事予定表のコピー

※各教科に分かれての研修の際に回収するため、研修対象教員全員が持参すること。

※右上端に教科、所属、氏名を明記する。

(2) その他

○ 上履き

○ 食費 400円（受付時に現金で納入）

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】 食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日 16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日 16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

基本研修1日目の諸連絡時に説明を行う。

8 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

農業・水産

[一次研修]

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容	
1 日 目 教育 セン ター	11:30～15:50 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議「模擬授業による授業研究」Ⅱ	1 4 5 研修室
	15:50～16:00	諸連絡	
3 日 目 教育 セン ター	10:00～10:50	講 義 「学習指導の基礎・基本」Ⅱ	1 4 5 研修室
	11:00～12:00	講 義 「学習評価について」Ⅱ	
	13:00～14:40	講義・演習「学習指導案の作成」Ⅱ	

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 次にあげる学習指導要領解説のいずれか一つ
 - ・「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 農業編」平成30年7月 文部科学省
 - ・「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 水産編」平成30年7月 文部科学省
- 次にあげる「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料のいずれか一つ
 - ・「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 農業】」
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
 - ・「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 水産】」
令和3年8月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- 担当学年教科書
- 模擬授業を行う際に必要な教材・教具、ワークシート、資料等
- その他参考となる図書や資料等
※端末等にダウンロードしたデータで持参してもよい。

(2) 事前課題

- 「模擬授業による授業研究」で使用する学習指導案
 - ア 様式等
 - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式
※1ページ目と3ページ目のみ作成し、A4判縦置き2枚とする。
※本研修以降に実施する授業について作成する。
※授業で使用するワークシート、資料等があれば添付する。
 - イ 提出方法
 - ・研修当日、印刷したものを9部提出
※提出する学習指導案の題材の教科書該当ページ、授業で使用するワークシート、資料等も

9部印刷する。

※両面に印刷し、左上一か所を留める。

○ 「模擬授業による授業研究」で使用する協議資料

ア 様式等

・様式、内容

令和6年度 高等学校初任者研修 教科に関する協議資料			
学校名			氏名
1 勤務校の生徒の状況について（学科やクラス）			
2 学習指導を行う上での課題			
(1) 担当科目			
※一次研修「学習指導案の作成」で選択する科目とする。			
(2) 課題			
※自己の課題、授業運営上の課題について記入する。			
(3) 学習指導上の具体的な到達目標			
※文末を「～ができるようになる。」とし、簡単な手立てを含め記入する。			

※A4判縦置き1枚とする。

イ 提出方法

・研修当日、印刷したものを9部提出

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育庁 高校教育課 農業科・水産科担当

TEL 024-521-7773

Email kyoin-kenshu-gr@fcs.ed.jp